

 開校明治七年 開校149年目	大和田小だより 学校教育目標 かしこく やさしく がんばる子 大和田小は新座の始めの学校。来年度開校150周年です。	めざす学校像 子供の自己有用感を向上させ、主体的・協働的な学びを大切にする学校 ～すべての子を大和田小の光に～ 3月号 令和6年2月29日 新座市立大和田小学校 児童数 779名・学級数 27 学級	3月の生活目標 学習の まとめをしよう ・学年の学習の振り返り ・新年度に向けた準備
---	--	--	---

弥生 ステップアップ 春に向かって

校長 近藤章宏

進級・卒業に向けて

1年生が育てているチューリップが芽を出しはじめています。中には早くも花のつぼみがほころび始めている芽もあります。今年は厳しい寒さを感じる日は少なめでしたが、植物の成長とともに少しずつ、次のステップへと上る春が近づいてきていることを感じます。また教室では6年生はもちろんのこと、他の学年、学級でも卒業、進級にむけて様々に取り組んでいます。幾つかの教室ではカウントダウンカードを掲示してありました。カードを作成した子は仲間へのメッセージや進級への思いを綴っています。あと20日のカードには次のことが書かれていました。「3年生では社会科見学や運動会があった楽しかったです。4年生もよろしくお願ひします。」また5年生の教室のカードでは「大和田小のバトン」を6年生からもらえるように頑張りましよう」と書かれていました。今の学級での満足した学びや、安心できる学校生活があったのでしよう。また高学年に向けて期待も感じることができます。



幼稚園・保育園との交流会

2学期の終わりのことですが、来年入学してくる幼稚園・保育園の園児たちと1年生が交流会を行いました。近隣の4つの園から大勢の園児が参加してくれました。まず体育館に入るとその大きさに驚いているようでした。以前保育園の園長先生から伺ったことがあります、小学校に入学すると子供達は建物の大きさに戸惑ってしまうことがあるということです。3階建ての校舎や、見上げるような高い天井の体育館など、今まで過ごしてきた園との違いを感じてしまうのでしょうか。そういった意味でも交流会の取組は入学にあたっての不

安を少しでも取り除くことができるのではないかと思います。交流会では1年生が手をつないで図書室などの校舎内を案内した後、教室でランドセルや机の中を見せたり、机に座らせて日頃の生活の様子を説明してあげたりしていました。1つ上のお兄さんお姉さんとして新入生をあたたく迎える気持ちが伝わってきました。あらためて1年間の成長を感じられます。



6年生を祝う会で

2月27日に6年生を祝う会を開催いたしました。令和元年度末から感染症対応のため、参集しての集会の実施は見送っていましたが、実に5年ぶりに全校児童が体育館に集まって祝う会ができました。会を実施するねらいは「全校児童の交流を通して、お世話になった6年生に感謝の気持ちを表すと同時に、各学年の発表を温かい心で見守る態度を養う」ことにあります。学年に応じた出し物の発表の中で、どの学年も6年生への感謝の気持ちを伝えていました。集会の終わりには6年生から各クラスにお返しのメッセージが手渡されていました。新年度も新たな6年生が中心となって大和田小のリーダーとして様々な場面で活躍してくれることを期待しています。



6年生はこれから卒業証書授与式の練習が始まるなど中学校への期待に夢を抱いて卒業に向かいます。大きく成長する節目の時です。また1年生から5年生も教職員も新年度へのカウントダウンをし、希望をもって新年度への準備を進めたいと思います。保護者の皆様におかれましても、年度末の進級・進学にむけての取組につきましてご理解、ご協力をお願いいたします。